

民有林の土壌情報データベースが完成！ —インターネットでのアクセスも可能—

道立林業試験場では、これまでに調査された民有林の土壌情報の保存、公開、利用促進を目的として、現存資料のすべてをデータベース化し、インターネットやGIS上で利用できるシステムを作成しましたので、ご紹介します。

北海道では、民有林を対象にした土壌調査「適地適木調査事業」が、今から50年前の昭和29年度に始まり、その後28年間にわたって行われました。当時の林務部の道有林課・林務署・林業指導事務所・林業試験場などの多くの先輩達によって、道有林の30万ha、一般民有林の76万haが調査されました。所管別の森林面積のそれぞれ48%、44%をカバーしたことになります。

これらの調査の成果は、土壌図や報告書にとりまとめられました（図 - 1）。初期の成果品の中には、水彩絵の具で丁寧に彩色された手書きの土壌図やガリ版刷りの報告書も多く含まれ、この調査事業の長い歴史を感じさせられます。こうして蓄積された森林土壌の性質や分布に関する情報は、森林の生産力はもとより、水土保持や炭素固定など森林の多様な機能の評価に不可欠なものとして、今後ますます重要になると考えられます。



露頭での土壌調査風景
(芦別市：昭和31年)

今回作成したシステム「森林土壌情報データベース (IDaFoS : Information Database of Forest Soils)」では、各種の土壌情報の検索、閲覧、ダウンロードが可能です（図 - 2）。林業試験場のホームページからアクセスできますので、どうぞご利用下さい。

Web公開版とは別に、ベクター型ファイルの土壌図と調査地属性で構成される「土壌GISシステム」も作成しました。CDで提供が可能ですので、利用を希望される方は情報管理科までご照会下さい。

(森林環境部主任研究員)

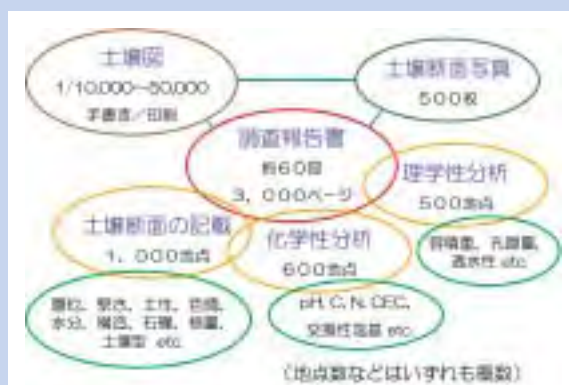


図 - 1 民有林土壌調査の成果品



図 - 2 IDaFoSの表示画面の一例

林業試験場 本 場 TEL 01266-3-4164 FAX 01266-3-4166
道南支場 TEL 0138-47-1024 FAX 0138-47-1024
道東支場 TEL 01566-4-5434 FAX 01566-4-5434
道北支場 TEL 01656-7-2164 FAX 01656-7-2164
ホームページ <http://www.hfri.bibai.hokkaido.jp/>

発行年月 平成16年 8月
発 行 北海道立林業試験場
〒079-0198 美瑛市光珠内町東山